

26 観光と地域活性化—京都、北海道の事例を通して—

日本や世界の様々な地域では、地域を活性化する手段として観光が重視されています。とくに新型コロナウイルス禍のなかで、観光が地域に与える重要性が再認識されてきました。この授業では、観光がどのように地域を活性化させる可能性があるのか、京都や北海道などの事例をもとにお話をします。

講師

天野 太郎 教授

専門分野

地理学、歴史学、観光学、まちづくり

現在の研究テーマ

まちづくりと地域連携・地域活性化、京都観光学、京都学

担当科目

京都観光学概論、京都・大阪・奈良フィールドワーク

出講可能日

火・水・木曜日

研究テーマの詳細

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン



27 推し活と社会学

教員自身は日本アイドルが大好きなオタクです。推し活をしながら、日本のポップカルチャーを幅広く研究してきました。実はポップカルチャーは日本社会と非常に緊密に関係しているということを、授業を通して皆さんに伝えたいと思います。身近な推しを事例に取り上げて、抽象的で難しい社会学も簡単に理解できます。

講師

張 瑋容 准教授

専門分野

社会学、ジェンダー、ポップカルチャー研究

現在の研究テーマ

日本とタイのBLドラマの比較

担当科目

現代社会論、ジェンダー論

出講可能日

春学期：金曜日

秋学期：水曜日

研究テーマの詳細

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン



28 法学の入り口

「社会あるところ法あり」という法諺があります。人は一人ではなく社会の中で生きていますが、秩序を維持するためには規範（ルール）が必要です。法は社会規範の中で最も重要なものです。本講義では、法とは何か、法の中で最も中心となる法律にはどのようなものがあるか、民事裁判と刑事裁判の違いなどについてお話をします。その後、比較的身近に起こる出来事を紹介し、その法的問題について考えたいと思います。

講師

福岡 久美子 教授

専門分野

憲法学

現在の研究テーマ

未成年者の基本的人権

担当科目

憲法、公務員と法

出講可能日

金曜日

研究テーマの詳細

講義に必要な機材

スクリーン、パソコン



29 アントレプレナーシップとジェンダー平等:頑張る女性起業家の紹介

アントレプレナーシップとは、起業をしたり会社の中で事業革新を進めたりすること、または能力を指します。そのためにはチャレンジ心などの心構えを身につけ、企画力などのスキルを磨く必要があります。難しそうですね。そんなことはありません。アントレプレナーシップは誰でも持ち合わせているし、計画的に伸ばすことが可能です。講義では、頑張る女性起業家を何人か紹介し、どのように創業したか、またどのように事業の危機を乗り切ったか説明します。そして、一人ひとりがアントレプレナーシップを養うにはどうしたらよいか考えてゆきましょう。

講師

加藤 敦 特任教授

専門分野

中小企業論、IT ビジネス論

現在の研究テーマ

女性企業家とアントレプレナーシップ

担当科目

マーケティング論、経営学概論

出講可能日

水曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン

研究テーマの詳細



30 身近な企業の開示情報を見てみよう

企業は、さまざまな情報を広く社会に向けて開示しています。企業が開示した情報をうまく利用することができれば、皆さんの人生の選択にもきっと役立つはずです。企業の情報開示は、どの企業の株式を買うかといった投資意思決定だけでなく、どの企業に就職するかといった求職者の意思決定にも有用です。この授業では、皆さんがよく知っている企業をケース・スタディの対象として、実際に開示された情報を具体的に紹介していきたいと思います。

講師

記虎 優子 教授

専門分野

会計学、ディスクロージャー論

現在の研究テーマ

内部統制システムが企業の情報開示に与える影響

担当科目

ディスクロージャー論、会計学

出講可能日

月・火曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、
インターネットへのアクセス可能な
PC 教室

研究テーマの詳細



31 「社会問題」を考える -大学における社会学のまなび

現代社会のなかで生まれる「社会問題」とは何か？大学での学びのなかで、実際に社会問題を解決するための知識や方法、実践についてお話しします。

講師

倉持 史朗 教授

専門分野

社会福祉学

現在の研究テーマ

社会福祉の歴史と思想、子ども福祉

担当科目

女性と社会保障、公共政策

出講可能日

月・火・木曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン

研究テーマの詳細



32 人は年をとるとどうなるのか

寿命の伸張により、日本人の平均寿命は男女ともに80歳を超え、100歳を超える高齢者の数も年々増加しています。長寿は喜ばしいことであると同時に、健康や経済面での不安が高いのが実情です。今後さらに進展が予測される高齢社会に備えて、加齢による心身の変化について正しく理解することは重要です。講義では、人生後半の加齢変化について近年の生涯発達研究で蓄積された知見を交えて紹介します。

講師

日下 菜穂子 教授

専門分野

高齢者心理学

現在の研究テーマ

高齢期のウェルビーイング

担当科目

高齢者心理学、生涯発達心理学

出講可能日

火曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン

研究テーマの詳細



33 ヨーロッパ統合の行方

ヨーロッパでは、金融危機、難民の移動、イギリスのEU離脱などが経済社会を揺さぶっています。とはいえ、豊かな歴史・文化、人権を尊重する社会、新たなトレンド発信力は魅力的です。この講義では、最近の動きを中心に、これまでの歴史と今後の行く末について考えたいと思います。

講師

長岡 延孝 特任教授

専門分野

ヨーロッパ政治経済論

現在の研究テーマ

サステイナブル都市論

担当科目

国際社会と公共政策、経済政策論

出講可能日

火曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン

研究テーマの詳細



34 サブカルチャーから読み解く多文化社会

本講義では、「メディア」や「サブカルチャー」など一見些細に思われる日常生活の一側面を取り上げ検討するなかから、多文化化する現代社会のあり方を読み解きたいと考えています。具体的には、「情報検索」・「フィールドワーク」・「アンケート調査」・「テキスト分析」などの社会分析の基本方法を駆使し、日々の営を「自らの視点」で読み解き「自分の頭」でその社会背景を理解する、そんな学びを追究できればと思っています。

講師

大西 秀之 教授

専門分野

人類学

現在の研究テーマ

文化行動の科学的理解

担当科目

文化人類学概論、グローバル社会論

出講可能日

春学期：月・金・土・日曜日

秋学期：金・土・日曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン

研究テーマの詳細



35 現代社会と観光

観光は、身近な存在でありながら、多種多様で全体像を把握するのが難しい現象です。それゆえに、観光を研究することは現代社会への理解を深めてくれるでしょう。出張講義では、大学での観光の学びについて紹介します。また、新型コロナのような困難にどう対応したら良いかなども考えてもらえたらと思います。

講師

大津 正和 教授

専門分野

観光マーケティング、観光経営

現在の研究テーマ

観光客のニーズと行動、観光地の活性化

担当科目

観光学概論、観光マーケティング論

出講可能日

月・木曜日

研究テーマの詳細

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン



36 多様な社会における異文化理解

世界は、ユニークな人々や生物であふれています。異なる人々を恐れる人もいれば、それを革新性の源泉と考える人もいます。しかし、コミュニティや社会が存続し繁栄するためには、新しい人々が必要です。多様性は、世界をより豊かな空間にする虹のようなものです。新たな人間関係を築くためには、多様性を理解し、受け入れることを学ぶ必要があります。この講義は、対話型のワークショップです。学生は、多様性について学び、異文化理解が、多様な世界における人間関係や社会システムの向上にどのように役立つかを一緒に考えていきます。(日本語・英語可)

講師

Rogers Lisa 教授

専門分野

異文化関係学

現在の研究テーマ

ダイバーシティと女性リーダーシップ育成

担当科目

Project-Based English、
world affairs

出講可能日

土曜日

研究テーマの詳細

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン



37 外交・安全保障を考える

日本を取り巻く国際政治はどのように動いているのでしょうか。昨今、報道では台湾有事（中国による台湾への侵攻）の可能性が取り上げられ、米中関係はいつそう緊張しています。北朝鮮やロシアに近接する日本は、日米同盟を基軸にしながら、自らの防衛力の増強を目指しています。日本の東アジアの国際情勢への対応や国際秩序のあり方をめぐる国際政治の攻防を考えていきます。

講師

鳥潟 優子 准教授

専門分野

外交史、国際政治学

現在の研究テーマ

戦後東南アジアをめぐる欧米関係

担当科目

国際社会協力政策論、国連政策論

出講可能日

火曜日

研究テーマの詳細

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、パソコン、
インターネットへのアクセス



38 一人一人は大切 —新島襄の生涯と思想—

近代日本の教育・宗教界に大きな影響を与えた新島襄の生涯と思想、その背景にあるキリスト教精神などについて考えます。

講師

山下 智子 教授

専門分野

キリスト教史、キリスト教学

現在の研究テーマ

新島襄、八重及びその周辺のキリスト者

担当科目

現代社会と宗教、宗教と人間

出講可能日

金曜日

研究テーマの詳細

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン

